

南砺市 中学校部活動のあり方 全体説明会

南砺市教育委員会

【説明内容】

1. 今、なぜ部活動改革が必要か？
2. 「拠点校化」とは？
3. 今後の進め方は？

部活動のねらい

- ・異年齢との交流の中で
感を高める。
- ・学習意欲の向上
る。
- ・持続可能な運営体制
↑ 社会教育施設

**継続的な
集団活動で
育まれる**

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

南砺市の現状

- ・ 1年生の入部でようやく千
- ・ 3学年合わせても単独で
👉新人チーム（1、2
増加
- ・ 部員不足のため、吹奏楽は
ある。
- ・ 人数不足による競技力の低下
- ・ 選択肢がない学校 … 仕方なく所属

5クラス→2クラス
全校600人 ⇕ 全校200人

**部活動の数が
そんなに
減っていない！**

等

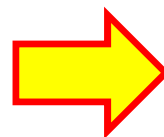
チーム編成ができない部の将来予測

3 学年

R 2

2 / 83部

2.4%



R 16 (推定)

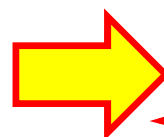
20 / 83部

24.1%

新人チーム
(1・2年生)

11 / 83部

13.3%



44 / 83部

53.0%

部活動のねらい

- ・異年齢との

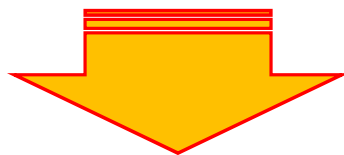
- ・学習

**ねらいが
達成しにくい！**

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

これまで
各学校で対応を試みたが…

教育委員会、地域や各種団体が連携して、
これらの課題解決を図っていく必要性



R2～

**南砺市立中学校部活動の
あい方検討委員会**

「南砺市立中学校部活動の あり方検討委員会」構成

No.	区分	備考
1	学識経験者	大学教授
2		元中体連会長
3	教育関係者	小学校長会
4		中学校長会
5	体育・スポーツ 団体の関係者	南砺市体育協会
6		南砺市総合型地域 スポーツクラブ連絡協議会
7		南砺市スポーツ少年団本部
8		南砺市スポーツ推進委員 協議会

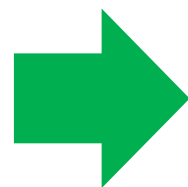
No	区分	備考
9	文化団体の 関係者	学校吹奏楽連盟
10	児童生徒の 保護者	市PTA連絡協議会
11		市PTA連絡協議会
12	公募委員	一般公募
13		一般公募
14		一般公募

南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会

R2.12 第1回

R3.2 第2回

R3.3 第3回



**一定の方向性が
導き出された**

中学校部活動の『拠点校化』

【説明内容】

1. 今、なぜ部活動改革が必要か？
2. 「拠点校化」とは？
3. 今後の進め方は？

変えられない事実 1

市全体の生徒数の減少

14年後

約**60%以下**にまで減少

(例) 城端地域 (1学年)

80人(R2) → 34人(R16)

※**半数以下**に

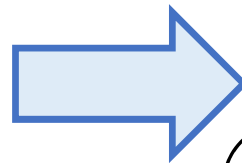
変えられない事実 2

文部科学省方針 部活動の **地域移行**

学校中心

顧問 ※ブラック残業
2/3は未経験

部活動指導員
エキスパート・外部指導者
(地域中心は**小学校段階の指導**)



地域中心

これからは**小学校段階だけ**でなく
中学校段階も含めて
地域指導者が

変えられない事実 3

今すぐに

学校統合はできない

- ・ 南砺市立学校のあり方検討委員会提言
小中一貫教育の推進、8 中学校の存続
- ・ 仮に統合する方向になっても、10～15年かかる

変えられない事実 **3**

統合は、
**現状の打開策に
ならない**

現状の上に、打開策を考える必要がある

変えられない事実 4

市域が広く、

- ・ 時間
- ・ 安全性
- ・ 予算

放課後に
生徒が移動
するとなると…

の面で、部活動の時間に
スクールバス運行は
できない

成り行きに任せると…

人数不足により、
チームスポーツが
成り立たない

第2回検討委員会（2月5日）

学校ごとに部活動を整理するシミュレーション

学校ごとに部活動の種類を
減らしたら…

シミュレーションの結果

	野球	サッカー	バスケ	テニス	卓球	バドミントン	A		B	C
A中学校	○	○	○							
B中学校	○			○						
C中学校	○	○	○			○		• • •		
D中学校	○	○	○		○					
E中学校			○	○						

シミュレーションの結果から

 **人気のある同じ部活動**だけが各学校に残る

無くなった部

【生徒】 絶対に選べない
活動 増加

【指導者】 指導の場の消滅

【市全体】 スポーツ、文化・芸術の多様性消滅

残った部

地域移行で
指導者の不足

中学校ごとの対応では、

よい方策とは言えない！！

スポーツ少年団に目を向けると

令和2年度南砺市スポーツ少年団登録一覧表

登録 No.	競技 名	地域名	指導者						登録団員内訳										団員 合計	
			男		女		合計	うち、 女性 指導員	うち 認定員	男子					女子					
更新	計	更新	計	更新	計	更新				計	更新	計	更新	計	更新	計	更新	計	更新	計
11	陸上	福光	1	1	1	1	2		2	2	7		9	2	7		9	18		
3	水泳	福光	3		0				3	3	5		10	2	4					
13		城端	4	7	1	1	8	2	3	1	1			2	1			9	19	
4	野球	福光	3		0				3	10	16				1					
17		城端	7	29	0			1	6	11	17			2	1					
29		福野	13		1	1	30	4	10	3	12		82		5			9	91	
36		井波	6		0			1	5	1	12									
5	サッカー	福光	3		0			1	2	16	12				1					
28		福野	12	25	0	0	25		12	9	22		107	2	8	5		24	131	
38		井波	10		0			1	9	14	34			5	3					
10	バスケット ボール	福光	5		1				6	1	13									
34		福野	8	15	2	4	19		10	4	13		39	9	11			34	73	
37		井波	2		1				3		8			3	4					
48	バレー ボール	福光	2		1			1	2	2	11	10			3	4				
33		福野	4	11	6	10	21	2	8	1	8		42	1	6			22	64	
35		井波	1		3			2	2					1	7					
43		五箇山	4		0				4	1	9									
14	ソフト テニス	城端	3	8	3	6	14	3	3	1	1		9	1	18			26	35	
31		福野	5		3			1	7	2	6				7					
2	卓球	福光	9	16	1	1	17		10	1	6	2		21	2	11		21	42	
30		福野	7		0			1	6	2	7	3			1	6	1			
32	バドミントン	福野	10	10	6	6	16		16	4	9		9		16			16	25	
1	柔道	福光	2		0				2		1				1	1				
16		城端	4	18	0	0	18		4		1	2		8			1	9	17	
24		福野	8		0			3	5		1				2	1				
44		五箇山	4		0				2	2					2	1				
8	剣道	福光	1		1				2	3	4	1			1	3				
19		城端	3	18	0	2	20		3		2	10		42				17	59	
25		福野	9		0			1	8	6	2				1	2				
39		井波	5		1				6	2	6	6			2	3	5			
26	なぎなた	福野	0	0	4	4	4	1	3				0	3	11			14	14	
15	スキー	城端	4	4	1	1	5	2	3	6	4		10	2	5			7	17	
50		五箇山	15	15	1	1	16	11	5	4	2		6	3	6			9	15	
45		利賀	6	6	1	1	7	3	4	4	2		6	2	2			4	10	
合計			183	183	39	39	222	43	179	114	251	35	0	400	55	163	11	1	230	630

3学年合わせるとチームが編成できる。

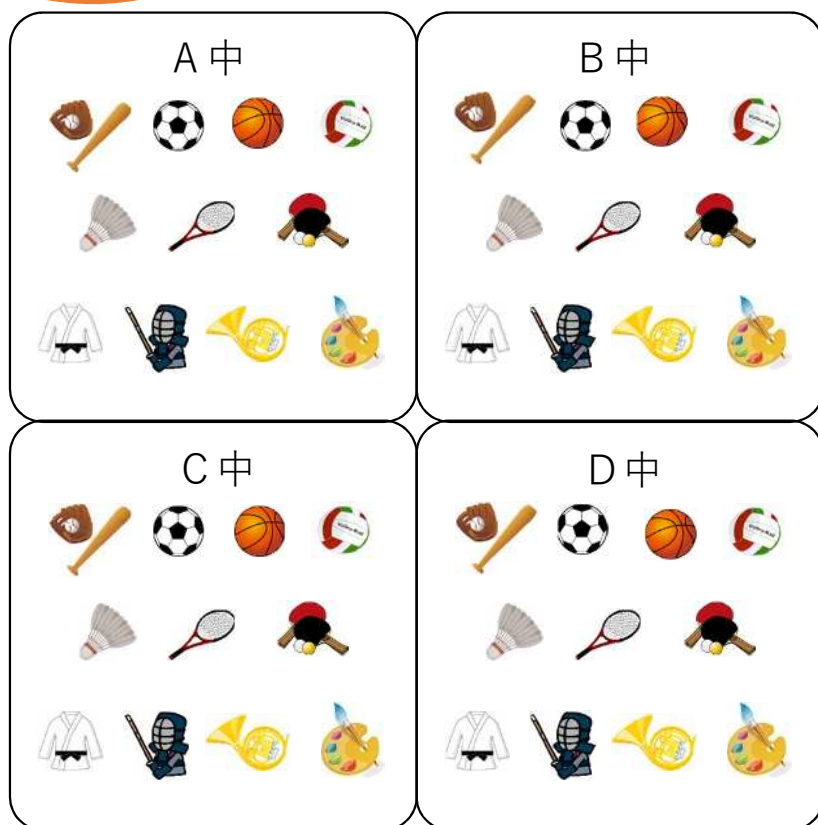
3学年合わせてもチーム(団体戦)が編成できない。
または、欠員の状態で出場しなければいけない。

(参考) ・中学校新人大会は2学年での出場。
・福光地域は福光中、吉江中に分かれる。
・中学校から取り組む生徒はいるが、未知数である。

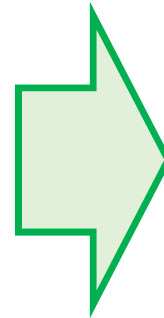
地域ごとの団では、存続が困難

拠点校化とは…

現状



変革時期のデメリット



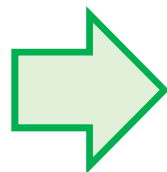
各中学校での**選択肢は減る**

選択肢は減るが…

子供に聞いたら…

部 9 つ → 5 つ

他の学校へ通うか？



ほとんどの子供

- ・ 居住する中学校の部活動から選ぶ
- ・ これまでの友達と

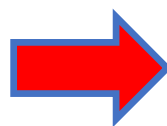
同じ学校へ

小規模校は

はじめから選択肢がない

得意な子供に **+** 特認就学可

優れた指導者、多くの仲間との出会い



充実した部活動

効果大

小中一貫した指導を可能にするため

【小学校段階の選択で】



小学校段階で、多少重点を置き、入団を勧める

小学校での活動選択のパンフレット例

		小学校	中学校
小・中の活動 校区内	スポーツ A		
	スポーツ B		
	文化・芸術 A		
小の活動のみ 校区内	スポーツ C		
	文化・芸術 B		
他校区のみ	スポーツ D		
	文化・芸術 C		



拠点校化することで

子供の立場から

○ 充実した活動

1校での

△ 選択肢 減



多様性の担保

どうしてもやりたい生徒は、**特認就学可**

- ・ 同じ仲間と 3～9 年間**継続した活動**
切磋琢磨、喜怒哀楽
- ・ 市全体の指導者からの継続的な指導

旧町村の 1 町村 1 中学校の枠組み
ではできなかった

特認就学

「市」 だから可能に

指導者の立場から見ると

これまで

A 地域

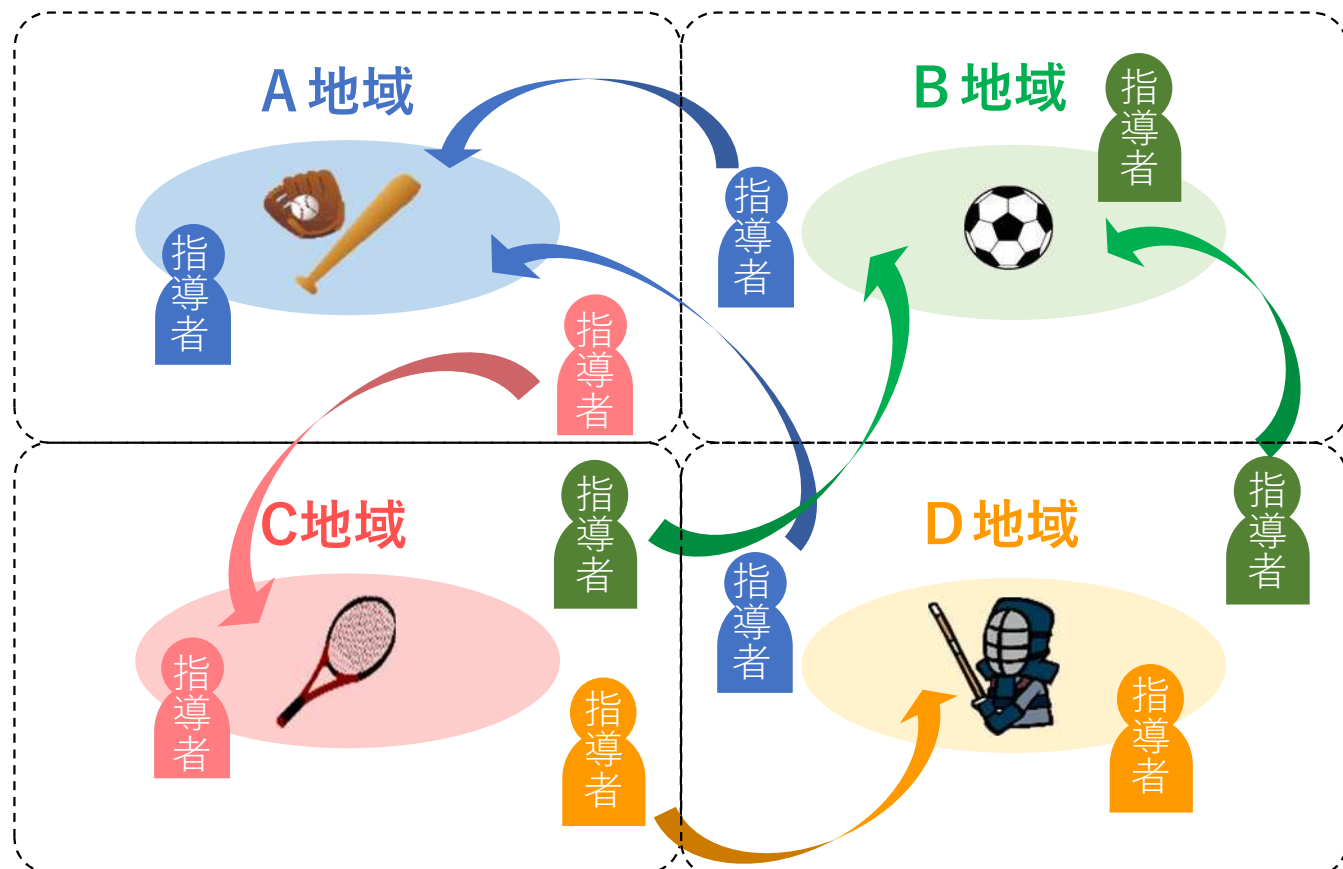


B 地域



※ 対象は小学校段階中心

全市指導者の協力体制



※ 小・中一貫した指導

自分の校区に
部が無くても

指導の場が保障できる

指導者の立場から見ると

旧町村ごとに点在する指導者 = 市の財産

協力・連携・分担



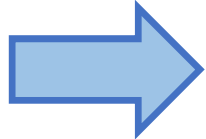
- ◎ より質の高い指導体制
- ◎ 多様なスポーツ、文化・芸術の指導者育成

施設の面からみると

子供にとっても、指導者にとっても

〔各学校施設
近隣社会教育施設

有効活用

それぞれ
 充実した活動の場に

市全体の生涯学習の視点では

市にとっては

多様なスポーツ、文化・芸術を

残すことができる

※ 最低でも1校で残したい

充実した
持続可能な

部活動環境を
整備できる

今しかない！！

中学校の先生は何もしないの？

- ・ 多様な生徒の願いに対応する、勤務時間内で行う部活動を担当 例) 文芸部
- ・ 地域指導者との連携を図りながら、勤務時間内の活動の指導を担当
- ・ 勤務時間外に、地域指導者として活動

部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月	×（ノ一部活動）	×
火	学習 または 部活動	地域部（クラブ）活動
水	部活動	×
木	学習 または 部活動	地域部（クラブ）活動
金	部活動	×
曜日	学校 ※ 顧問による指導	地域部（クラブ）活動 ※ 地域指導者による指導
休日 （土または日）	×	地域部（クラブ）活動 ※ 子供から大人まで一緒に活動

【説明内容】

1. 今、なぜ部活動改革が必要か？
2. 「拠点校化」とは？
3. 今後の進め方は？

今後の動き (予定)

4 月 28 日
5 月 9 日

全体説明会 (2 回)

5 月以降

関係団体等との個別協議

指導者確保の可否

生徒との懇談 生徒の意見聴取

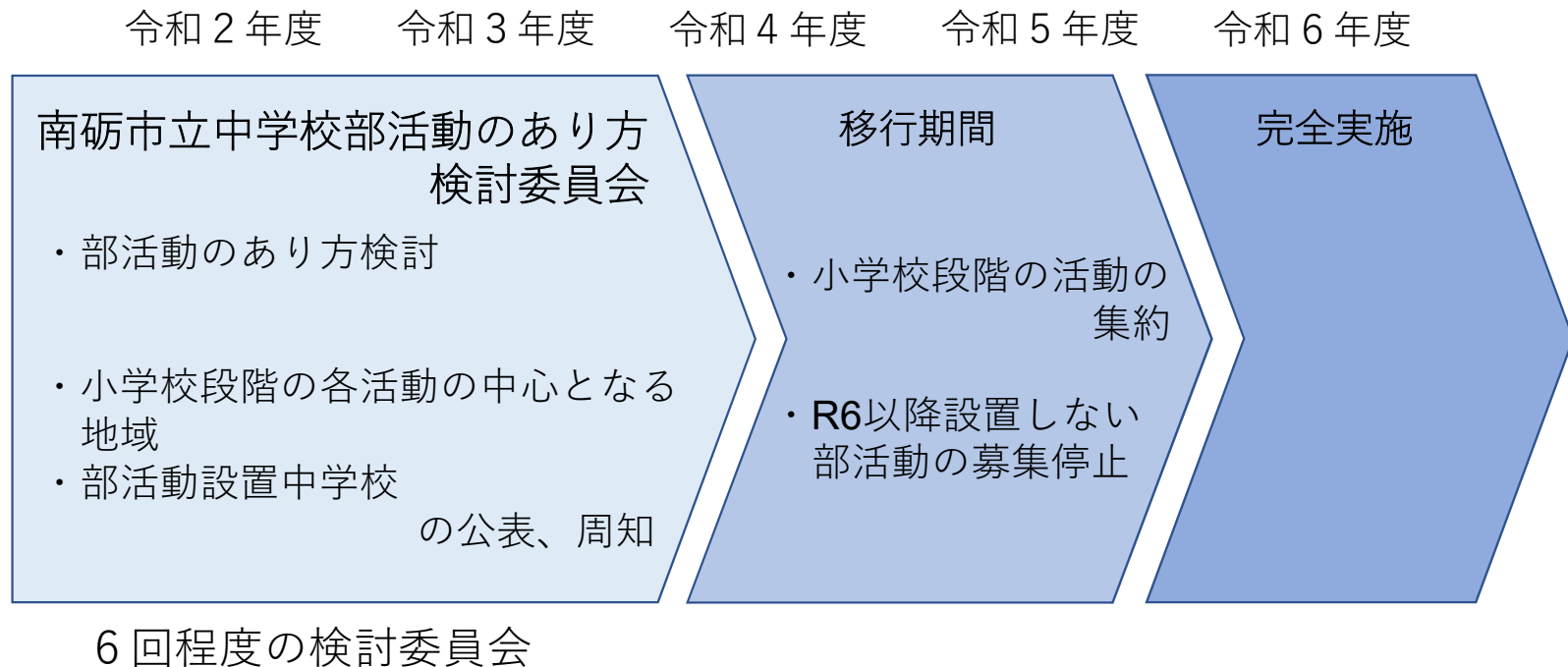


調整



第 4 ・ 5 ・ 6 回検討委員会

完全実施までのスケジュール (案)



設置する部活動の種類と学校は どう決める？

✕ 学校や市教委だけで選定

○ 各団体が、指導可能な場所を選定

休日を含め、週3回程度地域指導者が指導

➡ **各団体と協議**

地理的条件への配慮

特認就学のメリットを享受しにくい



設置部活動の種類や内容に配慮

- ・ 地域の特徴的な活動
- ・ 生徒数や個人の能力に応じた柔軟な活動

地理的条件への配慮

平・上平地域

- ・ シーズン制 例) スキー & バレーボール

地理的条件への配慮

利賀地域

- ・ 個人の能力に柔軟に対応できる
種類や内容の活動 例) マルチスポーツ部

地理的条件への配慮

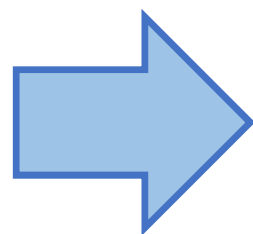
両地域共通事項

- ・ 小－中 **9年間一貫**
- ・ 平野部の**各種団体**との**連携**

今後の進め方

平・上平地域、利賀地域

~~各団体
と協議~~



地域ごと
の協議

部活動の設置は1か所だけなのか？

- ・ **最低1か所**は設置したい
- ・ 指導者が確保でき、複数の地域で指導が可能なら、**複数校での設置も可**

中学校部活動のあり方

キーワード

- ① 選択肢の多様性の担保
- ② 継続性の担保

アンケートへの ご協力のお願い

『拠点校化案』

= 現状から、今すぐできること

みなさんはどう思われますか？